



2022年度 歴楽講座 第10回

柏市域の地名と歴史

柏市域の古い地名には、地域の歴史が秘められています。例えば松ヶ崎城のある松ヶ崎は、松の茂った岬状の地形ということに由来していると思われます。また手賀は、「津」（つ：湊）のある「処」（か：場所）という意味とされます。このように地名は地形に由来するだけでなく、地域の成り立ちにも関係しています。しかし、よく分からないことも多いです。柏という新しい地名も「河岸場」の転訛といわれますが、明確ではありません。なかには既に消滅した地名もあります。そのような地名と地域の成り立ちについて考えてみたいと思います。

日時： 2023年2月26日（日）13時～15時

場所：アミュゼ柏 2F 会議室B
（柏市柏6丁目2-22）
⇒ アクセス：柏駅東口より徒歩7分

講師：当会より

費用：300円（資料代など）

その他：申込不要ですが、受付時名簿に記入頂きます。

新型コロナウイルスの感染防止のため、皆様もマスク、手洗い・うがいなど感染防止に留意されておいでください。



<昭和13年（1938）頃の浸水した呼塚河岸>



<松ヶ崎香取神社にある延宝5年（1677）の弁財天像塔>

主催：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

（会員募集中）

【お問合せ先】

Mail: info@matsugasakijo.net 森まで

手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会のご紹介

松ヶ崎城の保全とともに、地域の歴史や自然の研究を行い、次世代につなげていきたいと思っています。

（年会費 2千円 千葉銀行柏支店 普通口座 口座番号 3461475）

HPのURLは <http://www.matsugasakijo.net>